



チューモくん日記 #卒業生インタビュー2（3回目）

秋田県立視覚支援学校オリジナルキャラクターのチューモくんです。「チューモくん日記」では、本校やその周辺のことについて語っていきます。

令和4年度のサマースクールの保護者学習会に向けて行った、平成14年度に本校高等部普通科を卒業した佐藤聖さんへのインタビューの6回中の3回目です。

チューモくん：前回までは、仕事の話を聞かせてもらいましたが、今回は、休日の過ごし方について教えてください。

佐藤：いろいろですが…。友達と集まって、いろんな話をしたり（お酒を）飲んだり。コロナ前はカラオケも結構行っていました。あとは、コーヒーが大好きなのでカフェ巡りとか。本を読んでいるときもあります。読んでいるというか、読ませているんですけど。

チューモくん：読ませているというのは、音声図書で読んでいるということですね。点字では読まないのですか。

佐藤：最近は音声ばかりです。キンドル（電子図書）で何でも読めるので。あとは、バンド活動です。

チューモくん：どういうバンドですか。

佐藤：ジャンルは、いろいろ、やりたいものをやるという感じです。ちょっと懐かしいJ-popとアニソンなどですね（笑） 私はキーボード担当です。

チューモくん：バンドはいつからやっていますか。

佐藤：8年くらい前ですね。今のメンバーでは7年くらいです。メンバーは、鍵盤、ドラム、ギター、ベース、ツインボーカルの6人です。

チューモくん：練習はどれくらいしていますか。

佐藤：ライブが近くなったらスタジオを借りて、週1回2～3時間という感じです。

チューモくん：以前、友達を何人も連れてライブに行ったと聞いたけれど。

佐藤：4年くらい前に、全盲の友達6人を引っ張って（一列に連なって）7人でライブハウスに行きました。こっちでは、見えない人が見えない人を案内していくというのは、いろんな場面でよくあることですが、6人は大変でした。当初はそんなに連れて行く予定ではなかったんですが。

チューモくん：それは大変でしたね。

趣味もいろいろ楽しんでいる様子の佐藤さん。次回は移動について少し詳しく伺います。



（続く）